議題２（３）ア　今後の進め方について

資料４

★基本構想策定支援業務のプロポーザル提案書より抜粋

（１）計画準備（過年度業務の課題整理含む）

取組内容	既存検討資料から現状の検討状況を把握すると共に、市場関係者へのヒアリングにより現状を把握し、課題を整理する。

（２）外部環境及び内部環境の整理

取組内容	市場を取り巻く外部環境及び内部環境を整理して、再整備の方針を検討するための基礎資料を作成する。
手法	小田原市水産市場の取扱い状況と運営に関わる要因について、外部環境の状況と内部環境の状況に分けて整理し、対応方向を明確化する。（SWOT 分析の実施・更新）

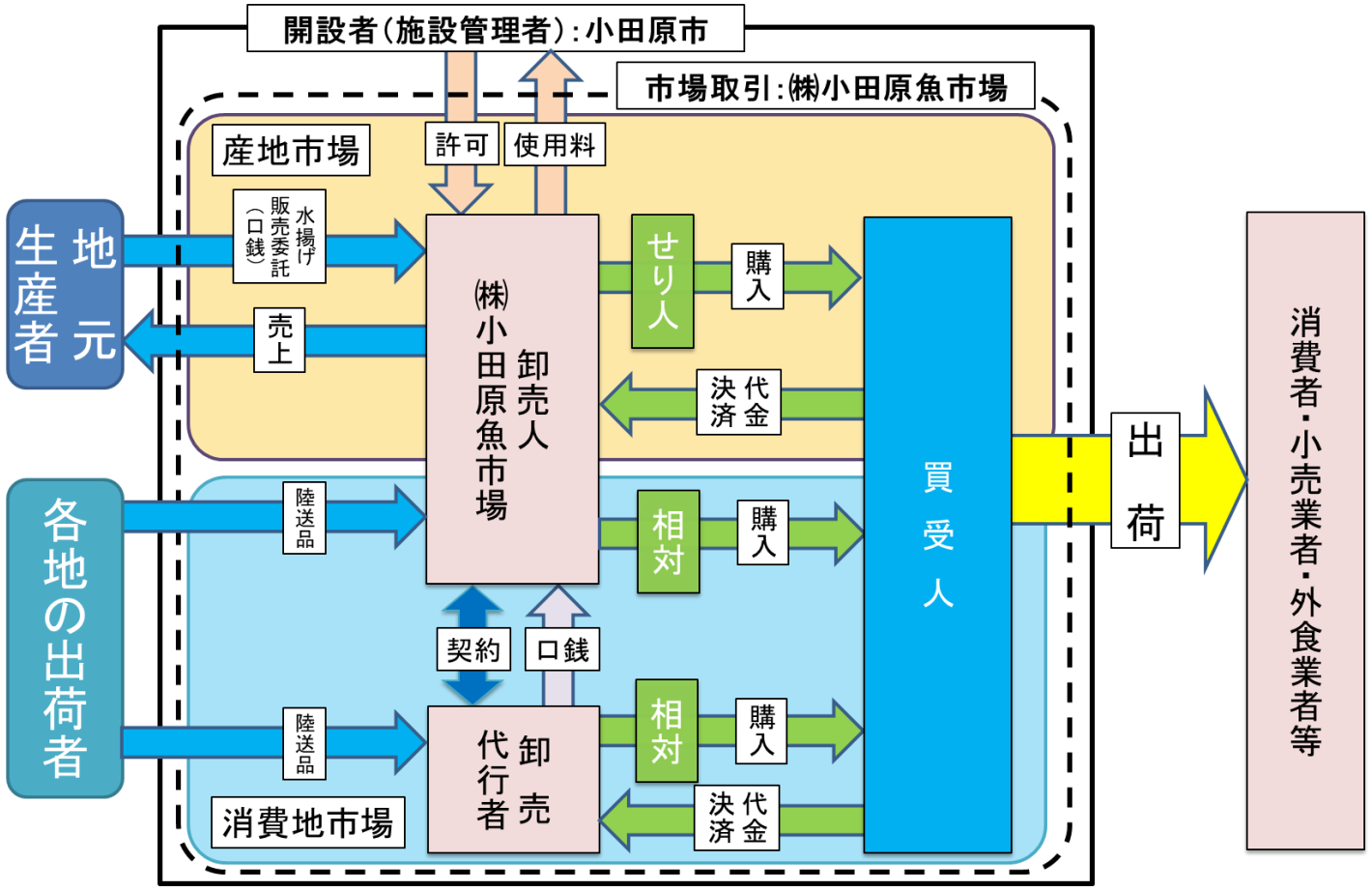
［SWOT分析の全体構成］要因を的確に整理したうえで、赤枠内に対応策を抽出していく		内的要因	
		強み（S）	弱み（W）
外的要因	機会（O）	強みを生かした機会獲得	弱みによる損失の回避
	脅威（T）	強みを生かした脅威回避	危機管理（最悪の回避）

・内部環境については「強み(Strengths)」「弱み(Weaknesses)」、外部環境については「機会(Opportunities)」「脅威(Threats)」の視点で市場の特性を整理し、将来の取扱いの維持・拡大、運営の効率化に向けた課題を赤枠内の内容として明確化する。

（３）市場再整備に関するステークホルダー及び施設使用料・売上手数料の整理

取組内容	施設規模検討に関わる市場を利用する者（生産者・卸売人・買受人）のステークホルダーの関係性を整理し、施設使用料支払者及び売上手数料支払者の商流を整理する。

取りまとめイメージ



（４）現地調査（施設の利用状況及び利用区分の確認）

取組内容	施設規模を算定するために必要な情報や生産者及び買受人の荷捌き状況及び売場の施設利用状況を調査・分析し、施設利用面積や利用区分を整理する。

（５）課題整理

取組内容	(1)から(4)の結果を踏まえ、今後本市場が取組むべき課題について整理する。 また、令和元年度に策定した施設計画（案）をもとに検討したローリング計画（令和４年度業務成果）の内容について、市場関係者からのヒアリング等により施設計画（案）に対する課題等を抽出して整理、再評価する。

（６）目指すべき姿の検討（先進地視察、検討資料作成）

取組内容	整理された課題の結果を踏まえ、その解決に資する先進的な施設を視察し、目指すべき姿を検討するための資料を作成する。
候補地	銚子漁港 銚子漁協第３卸売場（千葉県銚子市） 視察ポイント：２分割段階施工

（７）目指すべき姿の検討（ワークショップの実施）

取組内容	(6)で作成した検討資料を使って、市場関係者を集めてワークショップを実施して、目指すべき姿を検討する。【ワークショップの実施回数　４回以上】

（８）目標とする取扱数量の設定

取組内容	目指すべき姿を達成するために必要となる取扱数量の目標を設定する。 ※過年度想定目標の時点修正や、社会情勢を加味した想定を行う。

（参考）「経営戦略」(令和３年８月策定)での取扱高の現状値と想定目標等

	現状(H28～30平均)	R18すう勢推計値	R18目標値	対現状比
取扱量	12,445ﾄﾝ	11,728ﾄﾝ	12,382ﾄﾝ	0.5%減少に留める
単価	763円/kg	772円/kg	812円/kg	6.4%向上
取扱金額	9,491百万円	9,052百万円	10,061百万円	6.0%増加

（9）コンセプトの設定

取組内容	目指すべき姿を達成するためにコンセプトを設定する。 ※過年度に検討した「スローガン」と「４つの柱」の再検討

「小田原市公設水産地方卸売市場施設のあり方検討について（答申）」（平成 28 年2月）

◇スローガンと４つの柱
「地域が潤い、豊かになる、にぎわい水産市場」
①賑わいのある生産・消費の拠点市場　②安心・安全な水産物の供給市場
③適正な市場取引と経営の近代化された市場　　④未来に向かって持続可能な市場

（10）必要機能の整理

取組内容	目指すべき姿を達成するために必要となる機能を整理する。 ①卸売市場機能　②交流・情報発信推進機能　③卸売市場活用収益機能ほか

（11）施設規模の設定

取組内容	目指すべき姿を達成するために必要となる施設規模を設定し、過年度の検討内容を踏まえてブロックベースで再検証する。 ※施設規模の設定にあたっては、運営経費・手数料等収入と収支とのギャップを重点項目とし、持続可能な市場運営が可能となる施設規模を算定する。

（12）事業手法の検討

取組内容	民間資本活用等の事業スキームについて整理する。 （指定管理、PFI・PPPなど）

（13）事業者負担の考え方の整理

取組内容	検討した施設規模・概算事業費及び機能から市場関係者の施設使用料などの事業者負担額について、考え方の整理を行う。 （運営経費・手数料等収入と収支とのギャップのバランスを検証する）